

機械設備定期点検(1)

点検月 令和 元年 11 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名		点検項目		周期	点検結果			
原水調整設備	調整槽	調整槽ポンプ	浮遊物除去	6	-	高度処理設備	砂ろ過塔	洗浄工程確認	月	○				
			本体付着物除去	年	-			空洗タイマー設定値(分)	月	○				
			潤滑油交換	年	-			逆洗タイマー設定値(分)	月	○				
			外観	年	-			空気弁動作確認	月	○				
			プロペラ確認	年	-			洗浄工程確認	月	○				
	No.1原水ポンプ	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	逆洗タイマー設定値(分)		月	○	No.1活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○		
		浮遊物除去	月	○	空気弁動作確認		月	○		No.2活性炭吸着塔	洗浄工程確認	月	○	
		フロートスイッチ動作	年	○	逆洗タイマー設定値(分)		月	○			洗浄工程確認	月	○	
		本体付着物除去	年	-	空気弁動作確認		月	○			ゼオライト原水ポンプ	本体付着物除去	年	-
		潤滑油交換	年	-	潤滑油交換		年	-				外観	年	-
	外観	年	-	プロペラ確認	年		-	プロペラ確認	年			-		
	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
	No.2原水ポンプ	本体付着物除去	年	-	消毒槽		浮遊物除去	6	-					
	揚水計量槽		汚泥等の堆積	月	○		放流槽	No.1処理水移送ポンプ	浮遊物除去	6	-			
			槽内清掃	月	○				フリクトスイッチ動作確認	6	-			
生物処理	第一PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	No.2処理水移送ポンプ			本体付着物除去	年	-			
			プロペラ確認	年	-				潤滑油交換	年	-			
	第一沈殿池	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○				外観	年	-			
			浮遊物の除去	月	○			プロペラ確認	年	-				
	第一污泥ピット	返送污泥余剰污泥ポンプ	グリッド補充	6	○			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-				
			本体付着物除去	年	-	本体付着物除去		年	-					
			潤滑油交換	年	-	潤滑油交換		年	-					
			外観	年	-	プロペラ確認		年	-					
			プロペラ確認	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁		年	-					
	硝化槽	1槽	散気状態	月	○	1-1放流水移送ポンプ		浮遊物除去	6	-				
			散気状態	月	○			本体付着物除去	年	-				
			散気状態	月	○			潤滑油交換	年	-				
			散気状態	月	○			外観	年	-				
			散気状態	月	○		プロペラ確認	年	-					
			散気状態	月	○		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
脱窒素槽	1槽	水中攪拌機攪拌状況	月	○	1-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-						
		オイル交換(業者)	年	-		潤滑油交換	年	-						
		2槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○	外観	年	-					
再曝気槽	循環ポンプ	オイル交換(業者)	年	-	2-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-						
		3槽	水中攪拌機攪拌状況	月		○	潤滑油交換	年	-					
		散気状態	月	○		外観	年	-						
		本体付着物除去	年	-		プロペラ確認	年	-						
		潤滑油交換	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						
		外観	年	-		2-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					
プロペラ確認	年	-	潤滑油交換	年	-									
キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	外観	年	-									
凝集沈殿	第二PH調整槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	3-1放流水移送ポンプ	プロペラ確認	年	-					
			プロペラ確認	年	-		キャブタイヤケーブル絶縁	年	-					
	脱気槽		散気状態	月	○		3-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-				
			電磁弁動作確認	月	○			潤滑油交換	年	-				
	混和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-			外観	年	-				
			プロペラ確認	年	-			プロペラ確認	年	-				
凝集槽	No.1攪拌機	回転部スケール除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年		-						
		プロペラ確認	年	-	4-1放流水移送ポンプ	本体付着物除去		年	-					
No.2攪拌機	回転部スケール除去	年	-	潤滑油交換	年	-								
	プロペラ確認	年	-	外観	年	-								
第二沈殿槽	掻寄機	トラフの損傷、越流状況	月	○	プロペラ確認	年	-							
		浮遊物の除去	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-							
高度処理設備	中和槽	攪拌機	回転部スケール除去	年	-	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					
			プロペラ確認	年	-		潤滑油交換	年	-					
	ろ過原水ポンプ		浮遊物除去	6	-	外観	年	-						
			フリクトレベルスイッチ動作	6	-	プロペラ確認	年	-						
			本体付着物除去	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						
			潤滑油交換	年	-	4-2放流水移送ポンプ	本体付着物除去	年	-					
			外観	年	-	潤滑油交換	年	-						
			プロペラ確認	年	-	外観	年	-						
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	プロペラ確認	年	-						
			キャブタイヤケーブル絶縁	年	-	キャブタイヤケーブル絶縁	年	-						

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考 *原水ポンプの引き上げ点検は行っておりません
 *循環ポンプの引き上げ点検は行っておりません
 *11/25 原水攪拌プロワのV-ベルト交換(A-29 1本)

機械設備定期点検(2)

点検月 令和 元年 11 月

設備名		点検項目		周期	点検結果	設備名	点検項目		周期	点検結果
薬品注入設備	薬品貯留槽	メタノール	ストレーナー清掃	年	—	空気源設備	空気圧縮機	ねじ、ナットの緩み	月	○
		苛性ソーダ	ストレーナー清掃	年	—			ベルトの伸び、傷み	月	○
		塩化第二鉄	ストレーナー清掃	年	—			吸引ろ過器詰め物点検	月	○
		硫酸	ストレーナー清掃	年	—			運転開始圧力(Mpa)	月	○
	薬品溶解槽	リン酸	ストレーナー清掃	年	—			運転停止圧力(Mpa)	月	○
		凝集助剤A	ストレーナー清掃	年	—			潤滑油交換	6	—
			タンク内部確認	年	—			吸込フィルタ清掃	年	—
		凝集助剤B	ストレーナー清掃	月	○			タンクの清掃点検	年	—
	タンク内部確認		年	—	第二汚泥ピット	排泥ポンプ	本体付着物除去	6	—	
	メタノール	潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
	No.1苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			外観	年	—	
	No.2苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—			プロペラ確認	年	—	
	薬品注入ポンプ	No.3苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—		
		No.4苛性ソーダ	潤滑油交換	年	—	浮遊物除去	6	—		
		塩化第二鉄	潤滑油交換	年	—	汚泥濃縮槽	濃縮汚泥ポンプ	本体付着物除去	6	—
		硫酸	潤滑油交換	年	—			潤滑油交換	年	—
凝集助剤	潤滑油交換	年	—	外観	年			—		
メタノール	実量測定(ml/分)	月	○	プロペラ確認	年			—		
薬品注入量	塩化第二鉄	実量測定(ml/分)	月	○	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
	りん酸	実量測定(ml/分)	月	○	散気管確認	6	—			
	凝集助剤	実量測定(ml/分)	月	○	フリクトレベルスイッチ動作	6	—			
		実量測定(ml/分)	月	○	床排水	床排水ポンプ	浮遊物除去	6	—	
ブロウ設備	No.1曝気ブロウ	温度	3	—			本体付着物除去	6	—	
		安全弁動作	3	—			潤滑油交換	年	—	
		各接合部締付	3	—			外観	年	—	
		Vベルト張り状態	3	—	プロペラ確認	年	—			
		ベアリンググリス交換	6	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		ギヤオイル交換	6	—	浮遊物除去	6	—			
		Vベルト交換	年	—	雑排水槽	雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		圧力計交換	年	—			潤滑油交換	年	—	
	吸込フィルタ清掃	年	—	外観			年	—		
	吸込フィルタ清掃	年	—	プロペラ確認			年	—		
	No.2曝気ブロウ	温度	3	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—			
		安全弁動作	3	—	浮遊物除去	6	—			
		各接合部締付	3	—	第二雑排水槽	第二雑排水ポンプ	本体付着物除去	6	—	
		Vベルト張り状態	3	—			潤滑油交換	年	—	
		ベアリンググリス交換	6	—			外観	年	—	
		ギヤオイル交換	6	—			プロペラ確認	年	—	
Vベルト交換		年	—	キャブタイヤケーブル絶縁	年	—				
圧力計交換		年	—	浮遊物除去	6	—				
吸込フィルタ清掃	年	—	プレッシャー	プレッシャー	槽内点検	月	○			
吸込フィルタ清掃	年	—			警報の有無	月	○			
温度	3	—			清掃	年	—			
安全弁動作	3	—			PH計	PH計	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.55-7.05	
各接合部締付	3	—	第一PH調整槽	KCL確認、補充			月	○		
Vベルト張り状態	3	—	電極の清掃及び校正	月			○			
ベアリンググリス交換	6	—	硝化槽	設定値(薬注ポンプon-off)			月	7.75-7.85		
No.3曝気ブロウ	ギヤオイル交換	6	—	KCL確認、補充	月	○				
	Vベルト交換	年	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	圧力計交換	年	—	第二PH調整槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.45-6.55			
	吸込フィルタ清掃	年	—	KCL確認、補充	月	○				
	安全弁動作	3	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	Vベルト張り状態	3	—	混和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.35-6.45			
	ギヤオイル交換	3	—	KCL確認、補充	月	○				
	ベアリンググリス交換	6	—	電極の清掃及び校正	月	○				
原水槽攪拌ブロウ	Vベルト交換	年	—	中和槽	設定値(薬注ポンプon-off)	月	6.75-6.85			
	フィルタエレメント交換	年	—	KCL確認、補充	月	○				
	安全弁動作	3	—	電極の清掃及び校正	月	○				
	Vベルト張り状態	3	—	汚泥貯留槽攪拌ブロウ	汚泥貯留槽攪拌ブロウ	安全弁動作	3	—		
	ギヤオイル交換	3	—			Vベルト張り状態	3	—		
	ベアリンググリス交換	6	—			ベアリンググリス交換	6	—		
	Vベルト交換	年	—			Vベルト交換	年	—		
	空洗ブロウ	フィルタエレメント交換	年	—	フィルタエレメント交換	年	—			
安全弁動作		3	—	PH計	PH計	安全弁動作	3	—		
Vベルト張り状態		3	—			Vベルト張り状態	3	—		
ベアリンググリス交換		年	—			ベアリンググリス交換	年	—		
ギヤオイル交換		年	—			ギヤオイル交換	年	—		
Vベルト交換		年	—	Vベルト交換	年	—				
フィルタエレメント交換		年	—	フィルタエレメント交換	年	—				

○…異常なし又は実施 △…異常あるも運転可
 ×…異常あり(要修理) ▲…修理中

備考

電気設備定期点検(1/2)

点検月 令和 元年 11 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.1曝気ブロワ	1	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2曝気ブロワ	2	電流値(A) : 162A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3曝気ブロワ	3	電流値(A) : 170A	6				
		電圧値(V) : 200V	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
原水槽 攪拌ブロワ	4	電流値(A) : 3.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1調整槽 ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2調整槽 ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1原水ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6	2.70	2.64	2.66	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.2原水ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6	2.55	2.59	2.57	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
循環ポンプ	9	電流値(A) : 3.7A	6	2.57	2.67	2.81	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	50<	50<	50<	○
返送汚泥 ポンプ	12	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
排泥ポンプ	11	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
余剰汚泥ポンプ	10	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
濃縮汚泥 ポンプ	13	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
床排水ポンプ*-2	14	電流値(A) : 3.7A	6	3.58	3.62	3.42	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			結果
りん酸 注入ポンプ	15	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
メタノール 注入ポンプ	16	電流値(A) : 0.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1硫酸 注入ポンプ	17	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2硫酸 注入ポンプ	18	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
塩化第二鉄 注入ポンプ	19	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1苛性ソーダ 注入ポンプ	20	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2苛性ソーダ 注入ポンプ	21	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3苛性ソーダ 注入ポンプ	22	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4苛性ソーダ 注入ポンプ	23	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一PH調整槽 攪拌機	9	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第一沈殿槽 掻寄機	25	電流値(A) : 2.35A	6	1.66	1.66	1.68	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1脱窒素槽 水中攪拌機	26	電流値(A) : 9.89A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2脱窒素槽 水中攪拌機	27	電流値(A) : 15.7A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3脱窒素槽 水中攪拌機	28	電流値(A) : 7.38A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注)測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR、S、T 絶縁抵抗値はR-E、S-E、T-Eとします。

曝気ブロワの絶縁抵抗値について上段は、U-E、V-E、W-Eで、下段は、X-E、Y-E、Z-Eとします。

判定の基準は、電流値については「定格値以下であること、絶縁抵抗値については3φは、0.2MΩ以上とし1φは0.1MΩ以上とします。

電気設備定期点検(2/2)

点検月 令和 元年 11 月

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
りん酸溶解槽 攪拌機	29	電流値(A) : 0.62A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ろ過原水ポンプ	30	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
逆洗ポンプ	31	電流値(A) : 15.4A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
ゼオライト原水 ポンプ	32	電流値(A) : 6.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1処理水移送 ポンプ	33	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2処理水移送 ポンプ	55	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
凝集助剤 注入ポンプ	36	電流値(A) : 1.3A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
雑排水 ポンプ	37	電流値(A) : 10.2A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二PH調整槽 攪拌機	38	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
混和槽攪拌機	39	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集槽 攪拌機	40	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2凝集槽 攪拌機	56	電流値(A) : 1.24A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二沈殿槽 掻寄機	41	電流値(A) : 2.35A	6	1.65	1.63	1.68	○
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
中和槽攪拌機	42	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1凝集助剤 溶解槽攪拌機	44	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

機械名	線番	点検項目	周期	測定値			判定
No.2凝集助剤 溶解槽攪拌機	45	電流値(A) : 1.30A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空洗ブロウ	46	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
汚泥貯留槽 攪拌ブロウ	47	電流値(A) : 6.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
給水ユニット No.1ポンプ No.2ポンプ	49	電流値(A) : 3.5A	6				
		電流値(A) : 3.5A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
空気圧縮機	51	電流値(A) : 9.9A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
第二雑排水*-1 ポンプ	57	電流値(A) : 9.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年	∞	∞	∞	○
No.1-1放流水 移送ポンプ	1	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.1-2放流水 移送ポンプ	2	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-1放流水 移送ポンプ	3	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.2-2放流水 移送ポンプ	4	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-1放流水 移送ポンプ	5	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.3-2放流水 移送ポンプ	6	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-1放流水 移送ポンプ	7	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				
No.4-2放流水 移送ポンプ	8	電流値(A) : 3.8A	6				
		絶縁抵抗値(MΩ)	年				

注) 測定値は、電圧は左からR-S、S-T、T-R 電流値はR,S,T 絶縁抵抗値はR-E,S-E,T-Eとします。

備考 *-1 第二雑排水ポンプの絶縁抵については今回はR相∞MΩ、S相∞MΩ、T相∞MΩとなっております。
*-2 床排水ポンプ電流値はR相3.58A S相3.62 T相3.42Aです。(但し、仮設の床排水ポンプ(定格電流値:3.7A))